

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和08年03月26日

計画の名称	街路整備による生活空間における交通安全対策（防災・安全）												
計画の期間	令和02年度 ~ 令和02年度（1年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	津市												
計画の目標	街路整備による都市基盤の構築により、道路交通環境を整え通学路の安全対策を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	154	A	154	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2当初		R2末
1	街路の整備により通学路の自動車交通量を35%（R2年度に対し）減少を図る。 街路の整備により通学路の自動車交通量を35%（R2年度に対し）減少を図ることを事業全体の目標に、R2年度換算自動車交通量2%減少を図る。 換算交通量削減率 = 35% × R2年度事業費（154百万円） / 全体事業費（2,488百万円） = 2%	0%	%	2%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	街路	一般	津市	直接	津市	S街路	改築	(都)半田久居線	改築 通学路交通安全対策 L=1.2km	津市						154	-	
											小計						154		
											合計						154		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 津市建設部建設整備課街路整備担当にて実施	事後評価の実施時期 令和8年3月
	公表の方法 ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	地元住民の方々を含めた関係者との協議に日数を要したが、用地買収等を着実に進めており、協力を得られていると伺える。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
（都）半田久居線は、令和3年度から社会資本総合整備計画「街路整備による安全なまちづくり（防災・安全）」により継続することとし、着実に事業進捗を図る。	

